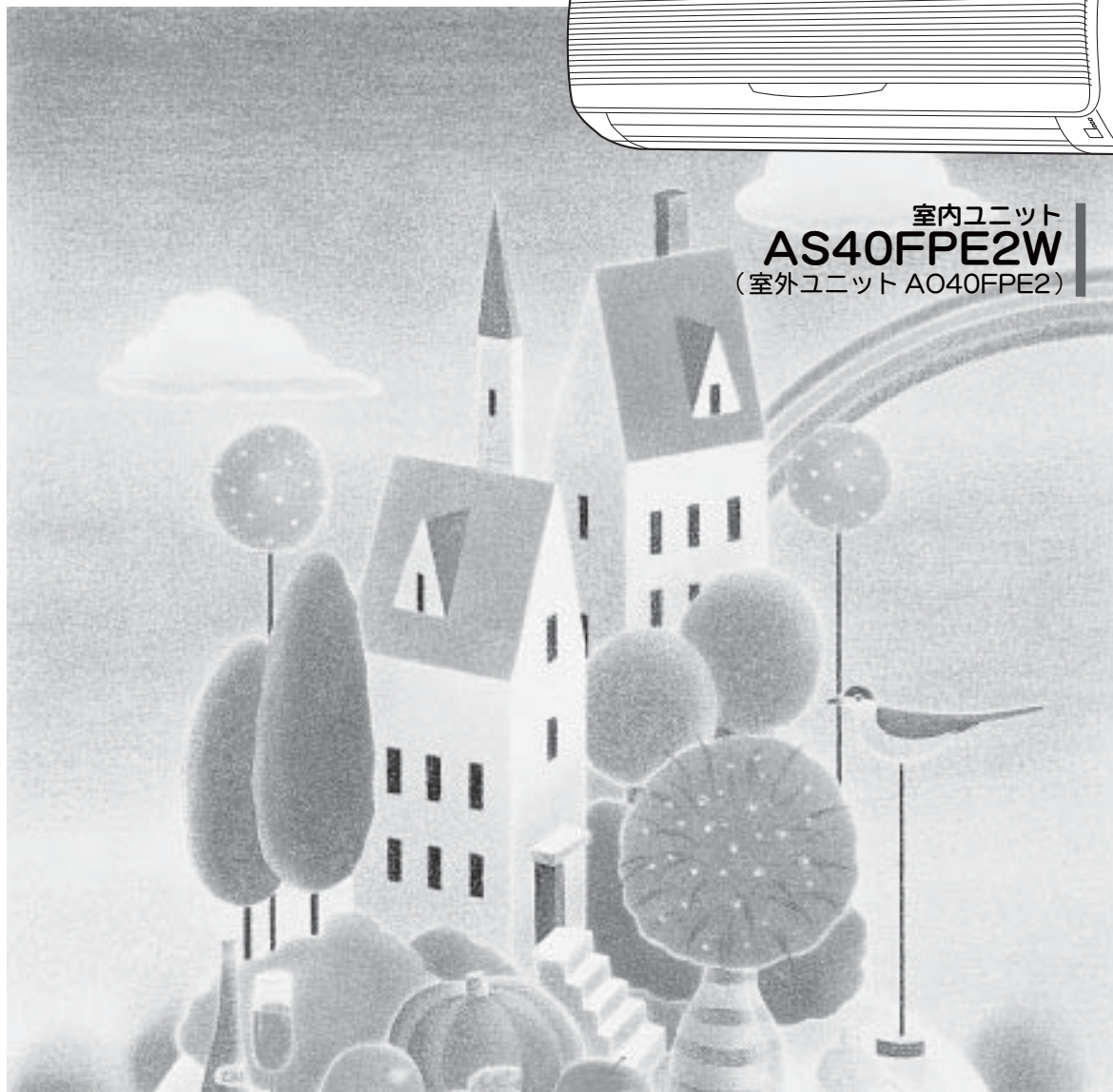
取扱説明書

ルームエアコン ツルフィード

室内ユニット
AS40FPE2W
（室外ユニット AO40FPE2）

正しくお使いいただくために、
ご使用前にこの「取扱説明書」をよくお読みください。
ご使用中にわからないことや不具合が生じたときにお役に立ちます。
特に、安全上のご注意は必ず読んで正しくお使いください。
お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに
「保証書」とともに必ず保存してください。

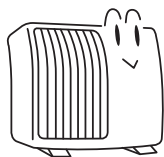
●据付けや取りはずしには、専門技術が必要です。
　必ずお買上げの販売店にご相談ください。

保証書別添

●この取扱説明書は、再生紙を使用しています。

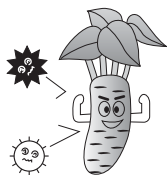
株式会社 富士通ゼネラル

特長

一年中使うエアコンだから
より使いやすく、快適に……。

エアコンの心臓部である圧縮機にDC モーターを採用したことで、ムダを省いた効率の良い運転をします。

運転の種類と温度を自動的に選ぶので、簡単な操作で運転できます。

除湿効果を高めた快適な冷房・ドライ運転です。リモコンのボタンで「標準モード」と「ダッシュモード」を選ぶことができます。

最大パワーを3段階に切り換えることができます。小さなパワーで経済的な運転をしたいときに便利な機能です。

抗菌性が高く、安全な、ワサビの成分を加えた空気清浄フィルターです。空気中のチリやタバコの煙を取り除き、吸着した雑菌などの繁殖を抑えます。

足もと温風メカ（パワー・ディフューザー）でパワフル暖房（21ページ）

目次

ご使用の前に

運転のしかた

便利な機能

お手入れ

困ったとき

安全上のご注意

●ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
●この項目は、いずれも安全に関する内容ですので、必ず守ってください。
●「警告」「注意」の意味は次のようになっています。

⚠警告	取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定されるもの。
⚠注意	取扱いを誤った場合、使用者が傷害を負う危険が想定されるものおよび物的損害のみの発生が想定されるもの。

絵表示について

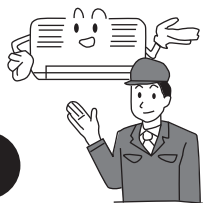
⚠記号は、警告・注意を告げるものです。

⃠記号は、禁止の行為を告げるものです。記号の中や近くの絵は具体的な禁止内容を表しています。（左図の場合は、分解や修理・改造の禁止）

●記号は、行為を強制したり指示する内容を告げるものです。記号の中の絵は具体的な指示内容を表しています。（左図の場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください）

据付け時

⚠警告

据付けは、お買上げの販売店にご依頼を

●ご自分で据付け工事をされ不備があると、水漏れや感電・火災の原因となります。

電源は必ずエアコン専用のコンセントをお使いください

●エアコンのコンセントを他の電気機器と共用すると電源の容量が不足し、火災の原因となります。

エアコンを移設する場合は、お買上げの販売店にご相談を

●移設工事に不備があると、水漏れや感電・火災の原因となります。

⚠注意

アースを取り付けて

●対地電圧が 150 ボルトを超える電源で使用する場合にあっては、必ずアースを取り付け、その他の場合にあっては、できるだけアースを取り付けて使用してください。
●アース線は、ガス管、水道管、避雷針、電話のアース線に接続しないでください。
　ガス管：爆発や引火の危険
　水道管：アースの役目をしない
　避雷針、電話のアース線：落雷のとき危険
●アースが不完全な場合は感電の原因となることがあります。
●アースは、アース接続用ネジにつないでください。
●アースは感電防止の他に、テレビ、ラジオに入る雑音を防ぐ効果もあります。

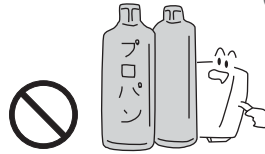
次ページへつづく

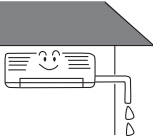
据付け時

⚠注意

漏電遮断器を取り付けて

●据付場所によっては漏電遮断器の取付けが法規で義務づけられています。お買上げの販売店または電気工事店にご相談ください。
●漏電遮断器がないと、感電の原因となることがあります。

可燃性ガスが漏れる恐れのある所へは据え付けないで

●万一ガスが漏れてエアコンの周囲にたまると、発火の原因となることがあります。

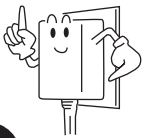
ドレンホースは、確実に排水するように配管を

●配管に不備があると屋内に浸水し、家財等をぬらす原因となることがあります。室内ユニットの下には、なるべく高価な家財等を置かないでください。

ご使用時

⚠警告

吹出口や吸込口に指や棒などを入れないで

●内部でファンが高速回転していますので、ケガの原因となります。
●特に、お子様にご注意ください。

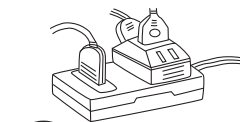
電源プラグはホコリが付着していないか確認し、ガタツキのないように刃の根元まで確実に差し込んで

●ホコリが付着していたり、差込みが不完全な場合やコンセントがゆるい場合は、火災・感電の原因となります。

電源コードを破損しないようにご注意を

●電源コードは、束ねたり、重い物を乗せたり、引っ張ったりすると破損することがあります。傷んだまま使用すると、火災・感電の原因となります。

長時間冷風を身体に当てたり冷やし過ぎたりしないで

●体調悪化、健康障害の原因となります。
●特に、就寝時や乳幼児、お年寄り、病気の方などがいる場合にはご注意ください。

電源コードの改造や延長コードの使用、タコ足配線はしないで

●火災・感電の原因となります。

電源プラグの抜き差しにより、エアコンの運転や停止をしないで

●火災・感電の原因となります。

安全上のご注意（つづき）

ご使用時

⚠警告

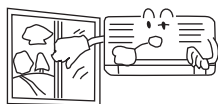
異常時（こげ臭い等）はすぐに運転を停止して電源プラグを抜き、お買上げの販売店または当社サービス窓口にご連絡を

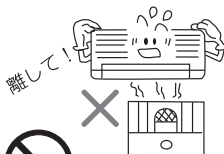
●異常のまま運転を続けると、火災・感電の原因となります。

修理はお買上げの販売店にご依頼を

●ご自分で分解や修理をされ不備があると、火災・感電の原因となります。

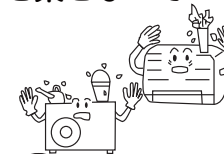
⚠注意

運転中はときどき換気を

●特に冬期にストーブなどと一緒に運転するときは、こまめに換気をしてください。
●換気が不十分な場合は、酸素不足の原因となることがあります。

エアコンの風が直接当たる所に燃焼器具を置かないで

●燃焼器具に風が当たると、不完全燃焼を起こしたり火災の原因となることがあります。

室外ユニットの上に乗ったり、物を乗せたりしないで

●落下、転倒などにより、ケガの原因となることがあります。

エアコンの上に花瓶等の水の入った容器を乗せないで

●水がこぼれるとエアコン内部に浸水して電気絶縁が低下し、感電等の原因となることがあります。

エアコンを水洗いしないで

●電気絶縁が悪くなり感電の原因となることがあります。

濡れた手で本体のスイッチを操作しないで

●感電の原因となることがあります。

電源プラグを抜くときにコードを引っ張らないで

●コードを引っ張って抜くと、芯線の一部が断線し、発熱発火の原因となることがあります。

掃除やフィルター交換をするときは必ず運転を停止し、電源プラグも抜いて

●内部でファンが高速回転していますのでケガの原因となることがあります。

ご使用時

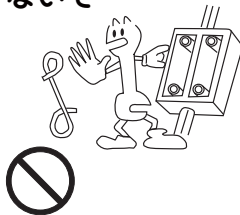
⚠警告

長期間ご使用にならない場合は、安全のため電源プラグを抜いて

●プラグにホコリがたまって、発煙・発火の原因となることがあります。

幼児が誤って電池を飲み込まないようにご注意を

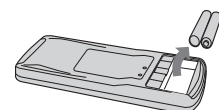
●電池を飲み込んだ場合は、すぐにはき出させるか、医師にご相談ください。健康を害する原因となります。

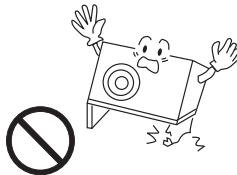
正しいアンペアのヒューズ以外は使用しないで

●ヒューズ以外は使用しないでください。火災の原因となることがあります。

掃除のときなど吸込グリルの取付けは確実に

開閉作業中のグリル落下に注意

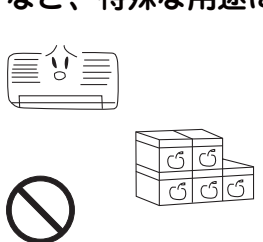
●取付けに不備があると吸込グリルが落下し、ケガの原因となることがあります。（32ページ）

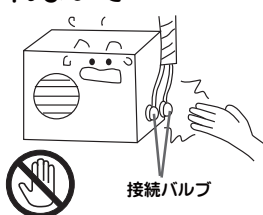
長期間リモコンを使用しない場合は電池を取り出して

●電池から液が漏れる場合があります。
●漏れた液が皮膚についたり、目や口に入った場合は、すぐに水で洗い流してください。なお症状によっては、医師にご相談ください。

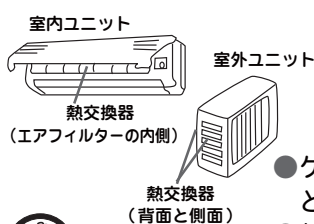
長期間の使用で据付台等が傷んでいないかご注意を

●傷んだ状態で放置するとエアコンの落下につながり、ケガ等の原因となることがあります。

動植物に直接風が当たる場所には設置しないで

●動植物に悪影響を及ぼす原因となることがあります。

食品、動植物、精密機器、美術品の保存など、特殊な用途には使用しないで

●保存品の品質低下等の原因となることがあります。
●お部屋の冷房、暖房、除湿以外の特殊な用途には使用しないでください。

接続バルブは、暖房時に熱くなるのでふれないで

●接続バルブに触れると火傷の原因となることがあります。

熱交換器に強く触らないで

●ケガの原因となることがあります。
●特に、掃除のときなどにご注意ください。

室内ユニット内部の清掃は、お買上げの販売店または当社サービス窓口にご相談を

●市販の洗浄剤などをご使用になると、場合によってはプラスチック部品が破損したり、排水経路の詰まりなどに至ることがあり、水漏れなどの故障や感電の原因となる場合があります。

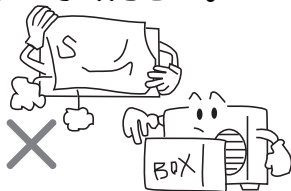
知っておいていただきたいこと

故障を防ぐために必ずお読みください。

使用上のお願い

エアフィルターを入れて運転をしてください。

●入れないで運転しますと機械が汚れ、故障の原因となります。

吸込口・吹出口をふさがないでください。

●障害物があると性能が低下したり、正常な運転ができず、故障の原因となります。

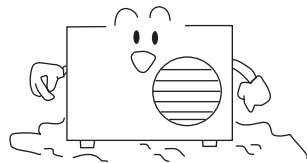
エアコンのそばにストーブなどを置かないでください。

●熱のため外装が変形することがあります。

据付け上のお願い（移設工事には、必要な実費がかかります。）

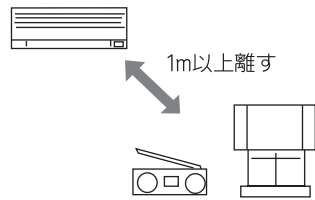
特殊な場所での据付けは販売店にご相談ください。

●海浜地区で潮風の当たる場所、温泉地帯など硫化ガスの発生する場所、機械油の多い所などでご使用になる場合は、腐食などにより故障の原因となることがありますので、お買上げの販売店にご相談ください。

除湿水の処理しやすい所に据え付けてください。

●除湿水が隣家などの迷惑とならないようにしてください。
●暖房運転のときには、室外ユニットから水が出ます。

排気口、換気扇など蒸気、油煙、チリ、ホコリの排出される付近は避けてください。

●油煙のある場所や、工場などで油を多く使用している付近への据付けは避けてください。故障の原因となることがあります。

エアコン本体及びリモコンは、テレビやラジオから 1m 以上離してください。

●テレビやラジオに映像の乱れや雑音が入る場合があります。

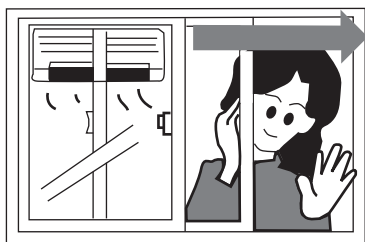
騒音にもご配慮を

●据付けに当たっては、エアコンの重量に十分耐える場所で、騒音や振動が増大しないような場所をお選びください。
●エアコンの室外吹出口からの温風や騒音が隣家の迷惑にならないような場所をお選びください。
●エアコンの室外吹出口の近くに物を置きますと、機能低下や騒音増大のもとになりますので、吹出口付近には障害物を置かないでください。
●エアコンをご使用中異常音がする場合などは、お買上げの販売店にご相談ください。

上手な使い方

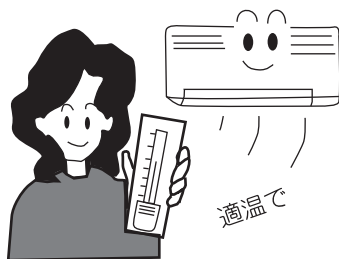
エアコンの上手な活用法です。

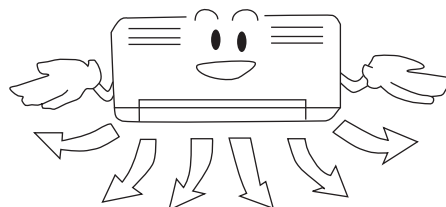
窓やドアは必要以外は閉めて

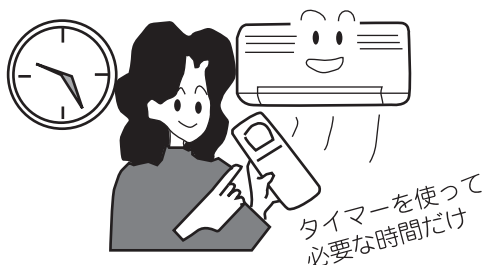
冷気や暖気が逃げないように窓やドアは必要なとき以外は閉めてください。

熱の侵入や発生を少なく

冷房時、直射日光の当たる窓にはカーテンを引くか、ブラインドをおろしてください。

室内温度は適温に

冷やしすぎ、暖めすぎは健康上よくありません。また、電気のムダ使いにもなります。

室内温度はムラのないように

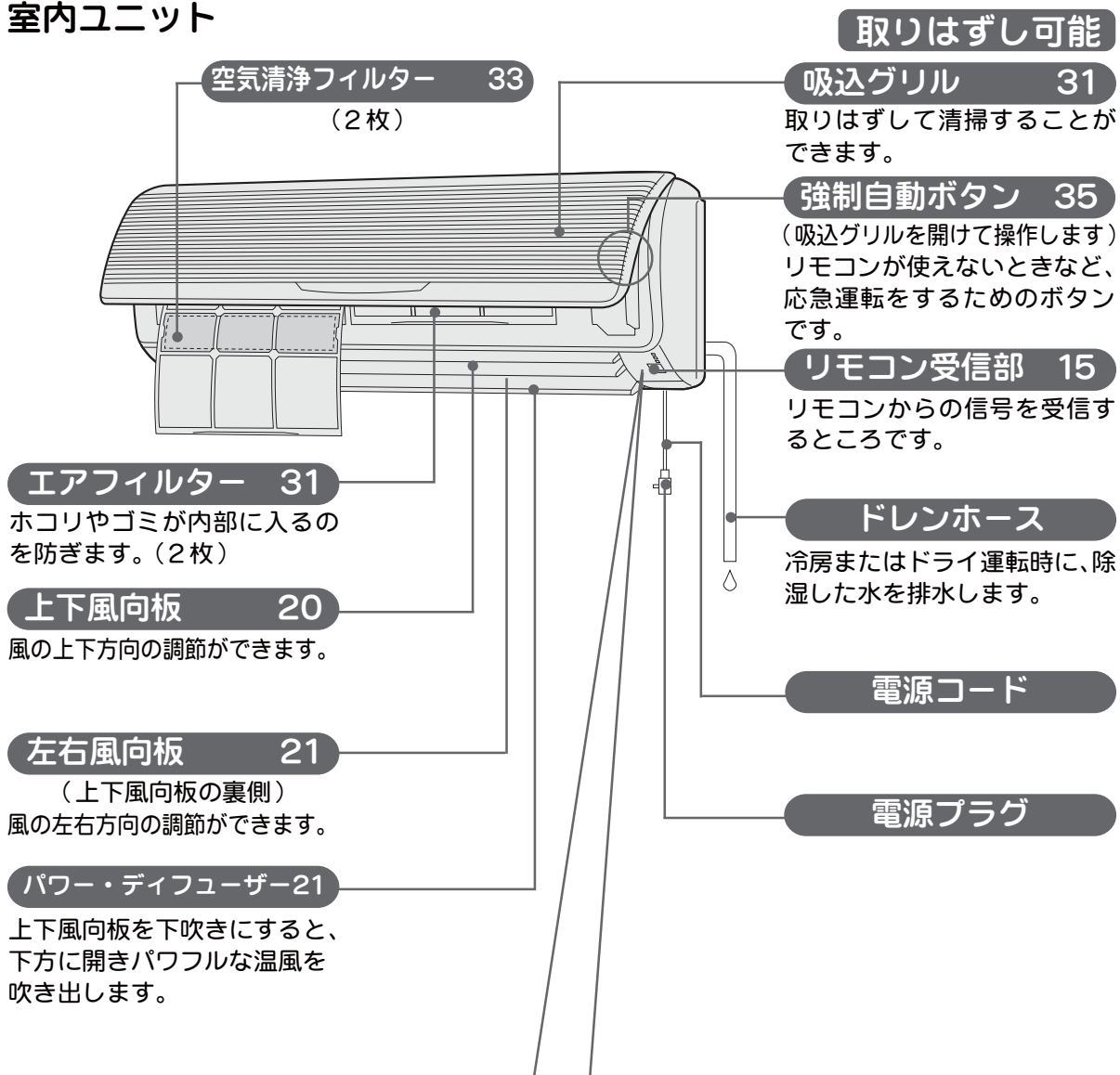
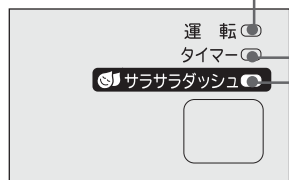
室温のムラが少なくなるように、上下、左右方向に風向きを調節してください。

タイマーを有効に

タイマーを使って必要な時間だけ運転してください。

エアフィルターの清掃はこまめに

エアフィルターの目詰まりは風の流れを悪くし、冷・暖房効果を弱めます。

各部の名前と働き

正しくお使いいただくために、各部の名前と位置を確認してください。
詳しくは　　　内のページをご覧ください。

室内ユニット

次ページへつづく

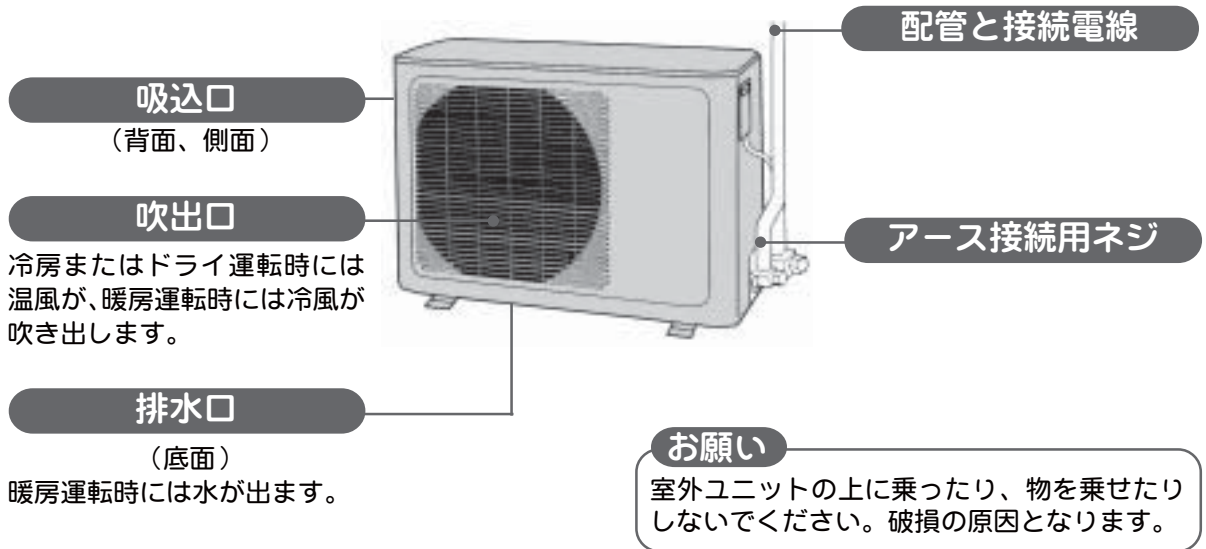
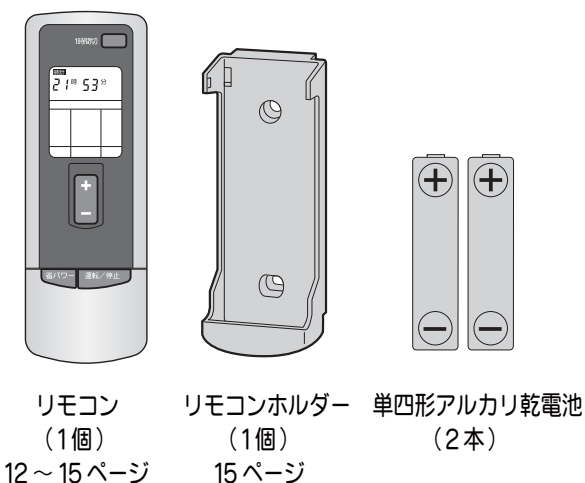
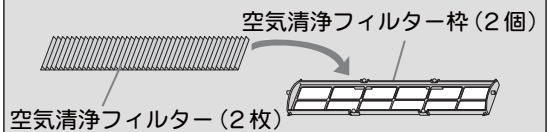
室外ユニット

お願い
室外ユニットの上に乗ったり、物を乗せたりしないでください。破損の原因となります。

付属品

リモコン
（1個）
12～15ページ

リモコンホルダー
（1個）
15ページ

単四形アルカリ乾電池
（2本）

空気清浄フィルターセット（ワサビ抗菌）

- 静電気の働きにより、タバコの煙や花粉などの目に見えない細かなチリ・ホコリを取り除くことができます。
- 抗菌性が高く安全なワサビの成分を加えています。吸着した雑菌などの繁殖を抑えます。（財団法人日本紡績検査協会の抗菌試験による）
- 取付け方は、33ページをご覧ください。
- 空気清浄フィルターをご使用になりますと、風量が減りますので、エアコンの能力は若干低下します。

各部の名前と働き（つづき）

運転操作はリモコンで行います。各部の名前と働きを確認してください。
詳しくは　　　内のページをご覧ください。

リモコン

フタを閉じたとき　　フタを開けたとき

1時間切ボタン 30
運転、停止中に関係なく1時間の切タイマー運転ができます。

リモコン表示部
運転状態を表示します。

温度・時間設定ボタン
〔⊞⊟ボタン〕
温度やタイマー時間の設定、変更などに使います。

省パワーボタン 26
パワーの大きさを切り換えます。

運転／停止ボタン
押すと運転、もう一度押すと停止します。

送信部
エアコン本体に信号を送ります。

タイマーボタン 27
タイマーの種類を切り換えます。

運転切換ボタン
運転の種類を切り換えます。

風量切換ボタン
風の強さを切り換えます。

温度・時間設定ボタン
〔⊞⊟ボタン〕
温度やタイマー時間の設定、変更などに使います。

風向調節ボタン 20
上下風向板の向きを調節します。

スイングボタン 22

サラサラ標準ボタン 23～24
〔標準モード〕

サラサラダッシュボタン 25
〔ダッシュモード〕

リモコン裏面（電池ブタを開いたとき）

時刻合わせボタン 15

試運転ボタン 13
エアコン据付け時などに使います。

ACLボタン 14
（電池ブタの中）
電池交換をしたときに使うボタンです。

リモコン操作と表示について

- リモコンのボタン操作を行うと、操作に関する内容だけを表示し、その他の表示は消えます。（そこだけ表示機能）
- 運転切換・温度切換・風量切換・省パワーボタンなどは1回押すとそこだけ表示機能が働き、2回目のボタン操作から設定内容の変更が行われ、本体に信号が送信されます。

リモコン表示部

説明のため全部表示した図になっていますが、実際には、該当するところだけを表示します。

送信表示

本体へ信号を送るときに表示します。

時間表示

●「時計」が表示されているとき現在時刻を表示しています。（0時00分～23時59分）
●「タイマー」が表示されているとき
タイマー時刻を表示しています。（0時00分～23時55分）
なお、おやすみタイマーに設定されているときは、時間（5分後～9時間55分後）で表示されます。

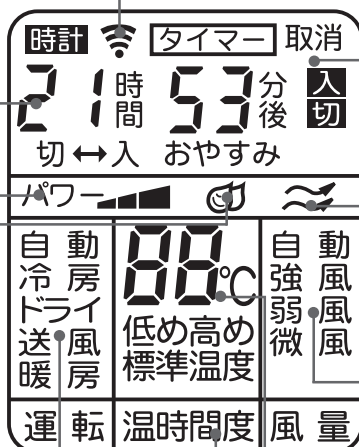
パワー表示　26

●パワフル時…パワー ▃▄▅
●マイルド時…パワー ▃▄
●ソフト時……パワー ▃

サラサラ表示 23～25

サラサラダッシュ、サラサラ冷房、サラサラドライ運転のときに表示します。

運転モード表示

設定された運転の種類を表示します。

タイマーモード表示

設定されたタイマーの種類を表示します。
（おやすみ、切、入、プログラム、取消）

スイング表示　22

スイング風向のときに表示します。

風量モード表示

風量（風の強さ）を表示します。

温度表示

設定された室温を表示します。

お部屋の状態により、室温と設定した温度が異なる場合があります。

温度・時間設定表示

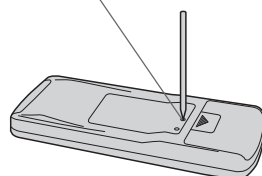
「温度」または「時間」に表示が切り換わり、⊞⊟ボタンでその設定ができます、

試運転ボタンについて

●このボタンは、エアコン据付け時などに使用します。
ふだんは使用しないでください。（室温調節機能が働きません）
●運転中にこのボタンを押すと試運転に設定され、エアコン本体の運転ランプとタイマーランプが同時に点滅します。
●試運転をやめるときは、運転／停止ボタンを押してエアコンを停止してください。

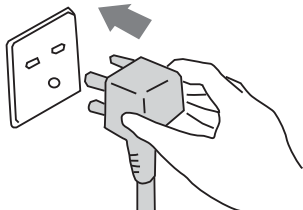
（裏面）

強制冷房運転について

●冷房運転中にこのボタンを押すと、強制冷房運転となり室温に関係なく冷房運転を行います。（室温調節機能が働きません）
●強制冷房運転は、エアコンを移設する場合など室外機へ冷媒を回収するときに使用します。（ふだんは使用しないでください）

準備

本体の準備

電源プラグをコンセントに差し込む

（単相 200V　15A 形）

⚠警告

電源プラグはホコリが付着していないか確認し、ガタツキのないように刃の根元まで確実に差し込んでください。

●ホコリが付着していたり、差込みが不完全な場合やコンセントがゆるい場合は、火災・感電の原因となります。

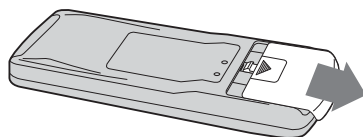
電源コードの改造や延長コードの使用、タコ足配線はしないでください。

●火災・感電の原因となります。

リモコンの準備

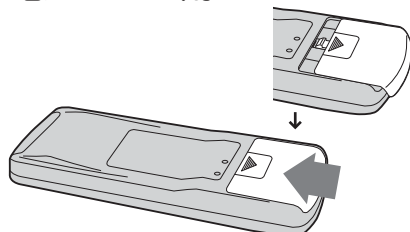
ご使用前にリモコンに電池を入れ、現在時刻（時計）を合わせてください。

電池の入れ方（単四形を２本）

1 裏面の電池ブタを開ける

▼を押しながら矢印の方向に引く

2 単四形アルカリ乾電池を入れて、ACL ボタンを押す

●電池を交換した後の誤動作を避けるため、必ずACLボタンを押してください。

3 電池ブタを閉める

⚠注意

●**幼児が誤って電池を飲み込まないようにご注意ください。**

●**長期間リモコンを使用しない場合は、電池を取り出してください。電池から液が漏れる場合があります。**

＊漏れた液が皮膚に付いたり、目や口に入った場合には、ただちに水で洗い流してください。なお症状によっては医師にご相談ください。

お願い

●新旧、異種の電池を混用しないでください。

●電池の寿命は1年間です。次の場合は、電池を交換し ACL ボタンを押してください。

＊エアコンに近づかないと受信しない場合

＊リモコンが正しく動作しない場合

＊リモコンの表示部がうすくなり文字が見えにくくなった場合

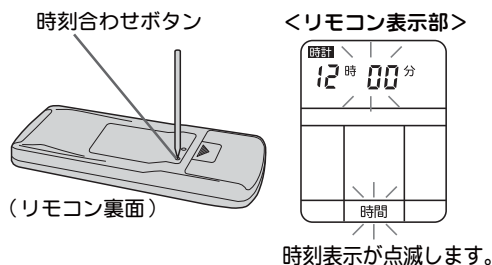
現在時刻の合わせ方

1 時刻合わせボタンを押す

<リモコン表示部>

時計 12時 00分

時間

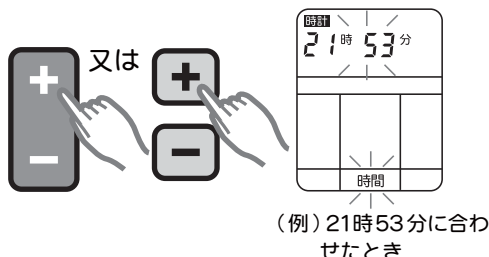
時刻表示が点滅します。

●ボールペンなどの先の細いもので、押してください。

2 時間設定ボタンで時刻を合わせる

又は

時計 21時 53分

時間

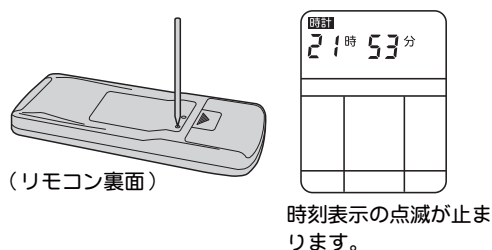
（例）21時53分に合わせたとき

⊞ボタン…時刻を進めるとき
⊟ボタン…時刻を戻すとき

● 1回押すと1分変わり、
押し続けると10分ずつ変わります。

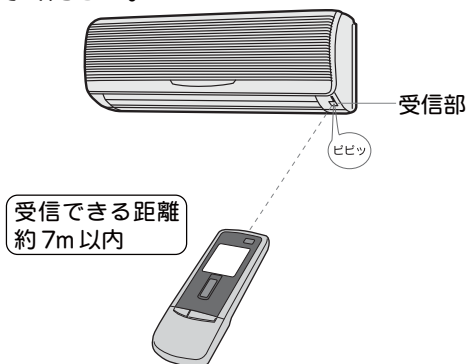
3 時刻合わせボタンをもう一度押す

これで時刻がセットされます。

時計 21時 53分

時刻表示の点滅が止まります。

リモコンを操作するとき

●リモコンは、受信部に正しく向けて操作してください。
●本体がリモコンからの信号を正しく受けると受信音が鳴ります。
●受信音が鳴らない場合は、再度リモコン操作を行ってください。

受信できる距離
約7m以内

お願い

●リモコンと受信部との間にカーテンや壁などがあると信号が届きません。
●受信部に強い光が当たると、エアコンが正しく動作しないことがあります。直射日光をさえぎり、また照明器具を受信部から離してください。
●リモコンは、直射日光や暖房器具などの熱の影響のない所へ置いてください。
●リモコンは、強い衝撃を与えたり、水をかけたりしないでください。
●電子式瞬時点灯方式の蛍光灯がある部屋では信号を受け付けない場合があります。その場合は、販売店にご相談ください。
●リモコンの操作で他のエアコンや電気機器が作動したり、他のリモコンでエアコンが作動する場合は、販売店にご相談ください。
●電池の寿命は1年間です。次の場合は、電池を交換しACLボタンを押してください。
*エアコンに近づかないと受信しない場合
*リモコンが正しく動作しない場合
*リモコンの表示部がうすくなり、文字が見にくくなった場合

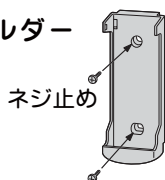
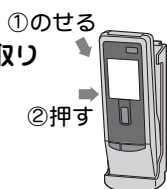
リモコンホルダーを利用するとき

●柱や壁などにリモコンを取り付けておくことができます。
●リモコンからの信号を本体が正しく受信できる位置にホルダーを取り付ければ、リモコンホルダーに入れたまま操作することができます。

1 リモコンホルダーを固定する

ネジ止め

2 リモコンを取り付ける

①のせる
②押す

3 リモコンを取り出す
（手元で使うとき）

自動運転

そのときのお部屋の状況に適した運転の種類（暖房・冷房・ドライ）を自動的に設定して運転します。

運転を開始したときは、運転の種類を正確に選ぶため、1分間ごく弱い風で送風を行います。

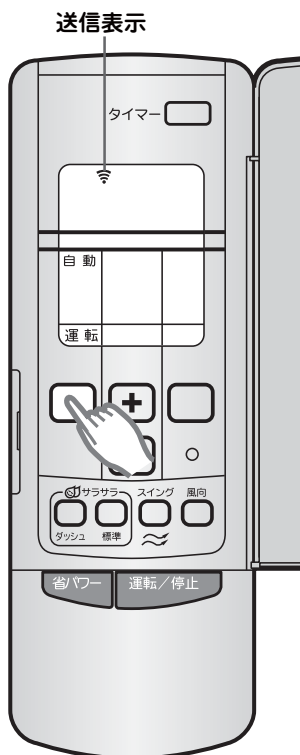
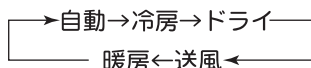
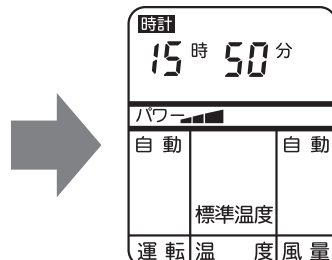
1 運転／停止ボタンを押す

本体表示部の運転ランプ（赤）が点灯します。

（例）「暖房」になっている場合

2 フタを開けて運転切換ボタンで「自動」を選ぶ

押すごとに切り換わります。

→自動→冷房→ドライ→暖房←送風←

運転モード表示部のみ表示されます。

送信表示が出て、約3秒後全体が表示されます。

自動運転について

運転開始したときの室温に合わせて次のように運転の種類と設定温度を自動的に選び運転を始めます。

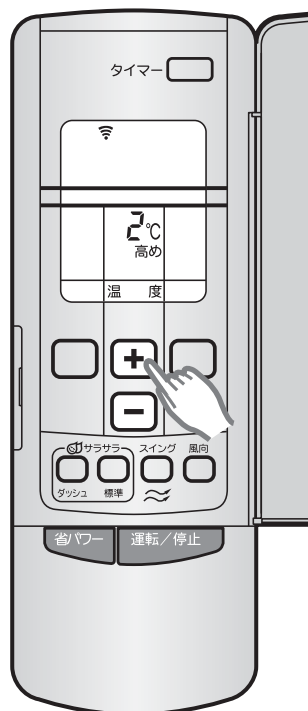
室温	運転の種類	（標準温度）
30℃以上	冷房	27℃
27℃〜30℃	冷房	26℃
24℃〜27℃	ドライ	24℃
22℃〜24℃	監視運転	
22℃未満	暖房	23℃

- 監視運転になるとごく弱い風で送風運転し、室温が22℃未満に変化すると暖房運転に、24℃以上に変化するとドライ運転に自動的に切り換わります。
- 自動運転を停止した後、2時間以内に再度運転した場合は、停止前と同じ運転内容になります。
- 外気温度や室温により、自動的に設定温度を変化させ快適性を一定に保つことで、暖まり不足やムダな暖めすぎ・冷やしすぎを防止します。

温度を変えたいとき

温度設定ボタンで温度を変える

⊞ボタン…温度を上げるとき
⊟ボタン…温度を下げるとき

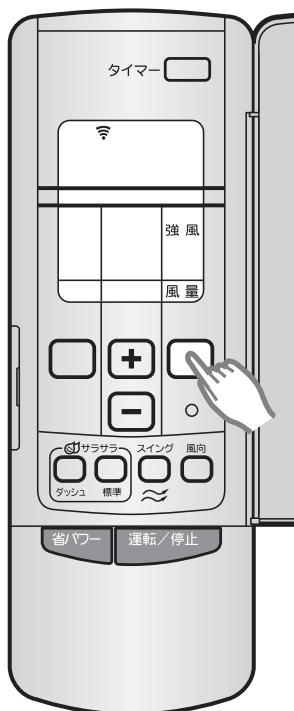
自動運転の場合、「標準温度」に対し、2℃高め、2℃低めの範囲で微調節することができます。

（例）2℃高めに設定した場合
約３秒後、全体が表示されます。

風量を変えたいとき

風量切換ボタンで風量を選ぶ

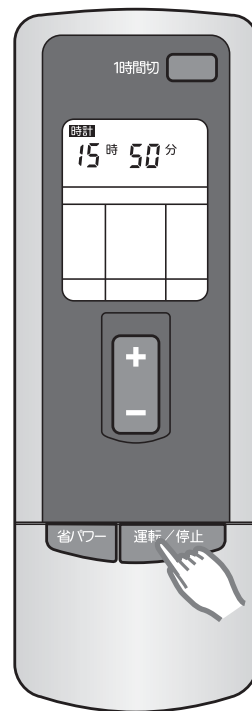
押すごとに切り換わります。

→自動→強風→弱風→微風

ドライ運転時は、風量の変更はできません。

（例）「強風」を選んだ場合
約３秒後、全体が表示されます。

停止するとき

運転／停止ボタンを押す

本体表示部の運転ランプ（赤）が消えます。

●自動運転の内容がもしお好みに合わないときは、18～19ページの手動運転（暖房・冷房・ドライ・送風運転）でお使いください。
●暖房・冷房・ドライの各運転のしくみやご注意などについては、18～19ページもご参照ください。

自動風量について

暖房時

●運転開始時は強めの風で運転し、お部屋が暖かくなるにつれて弱めの風で運転します。

冷房時

●運転開始時は強めの風で運転し、お部屋が涼しくなるにつれて弱めの風で運転します。
●室内ユニットから吹き出されるニオイを軽減するため、室内ファンがときどき停止します。（39ページ）

手動運転（暖房・冷房・ドライ・送風運転）

お好みに合わせて運転できます。

1 運転／停止ボタンを押す

本体表示部の運転ランプ（赤）が点灯します。

（例）「自動」になっている場合

2 フタを開けて 運転切換ボタンで運転の種類を選ぶ

押すごとに切り換わります。

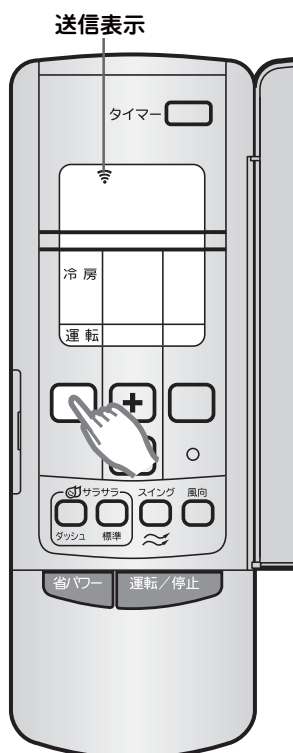
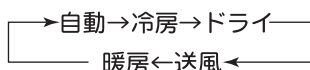
→自動→冷房→ドライ→暖房←送風←

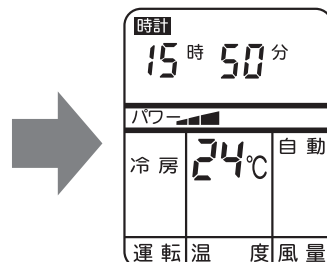
送信表示

タイマー

冷房
運転

サラサラ
スイング
風向
ダッシュ
標準
省パワー
運転／停止

時計
15 時 50 分
パワー
冷房
24℃
自動
運転
温度
風量

送信表示が出て、約３秒後全体が表示されます。

（例）「冷房」を選んだ場合

暖房・冷房・ドライ・送風運転について

暖房運転

- お部屋を暖めるときに使います。
- 暖房運転を開始してから約3～5分間はごく弱い風で運転し、その後設定風量になります。これは、室内ユニットの内部が暖まってから温風を吹き出すようになっているためです。
- 室外温度が低いとき室外ユニットに霜が付いて暖房能力が低下するため、自動的に霜取り運転を行います。
  霜取り運転中は運転ランプ（赤）が点滅し、暖房運転を一時的に停止します。（39 ページ）
- おすすめ温度…20 ～ 24℃

＊室温より高い温度に設定しないと暖房運転になりません。

冷房運転

- お部屋を涼しくするときに使います。
- おすすめ温度…26 ～ 28℃

＊室温より低い温度に設定しないと冷房運転になりません。

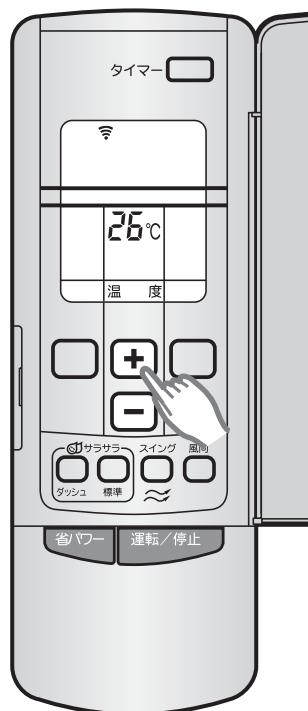
送風運転

- お部屋の空気を循環させたいときや、風に当たりたいときなどにお使いください。

温度を変えたいとき

温度設定ボタンで温度を変える

⊞ボタン…温度を上げるとき
⊟ボタン…温度を下げるとき
温度設定の範囲
暖房時………「16」～「30」℃
冷房・ドライ時「18」～「30」℃

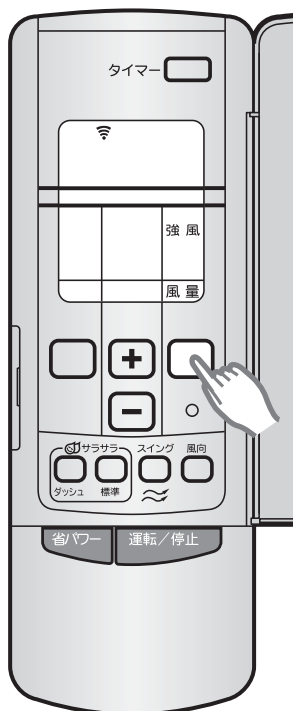
送風運転時に温度調節することはできません。

（例）26℃に設定した場合
約３秒後、全体が表示されます。

風量を変えたいとき

風量切換ボタンで風量を選ぶ

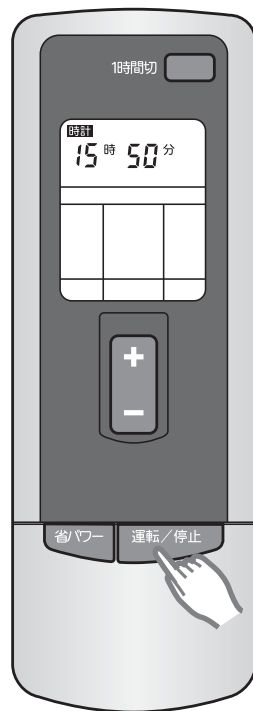
押すごとに切り換わります。

→自動→強風→弱風→微風―

ドライ運転時は、風量の変更はできません。

（例）「強風」を選んだ場合
約３秒後、全体が表示されます。

停止するとき

運転／停止ボタンを押す

本体表示部の運転ランプ（赤）が消えます。

ドライ運転

●お部屋の温度をあまり下げずに除湿する運転です。
●除湿優先運転となりますので、室温がお好みの温度まで下がらないことがあります。また、ドライ運転でお部屋を暖めることはできません。
●ドライ運転中は弱い風で運転し、お部屋の湿度調整のために室内ファンがときどき停止します。
●おすすめ温度…室温より２～3℃低め
＊室温より低い温度に設定しないとドライ運転になりません。

自動風量について

暖房時

●運転開始時は強めの風で運転し、お部屋が暖かくなるにつれて弱めの風で運転します。

冷房時

●運転開始時は強めの風で運転し、お部屋が涼しくなるにつれて弱めの風で運転します。
●室内ユニットから吹出されるニオイを軽減するため、室内ファンがときどき停止します。（39ページ）

送風時

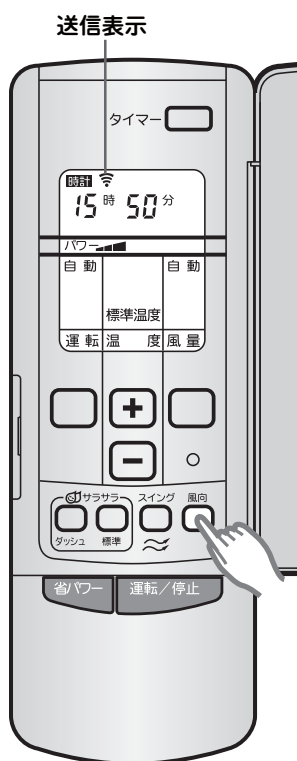
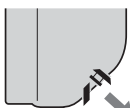
●弱めの風で運転します。

風向調節

●上下の風向調節は、リモコンの風向調節ボタンで行います。（左右の風向調節は手で行います）
●操作は、運転を開始し上下風向板とパワー・ディフューザーが停止してから行ってください。

上下風向の調節をするとき

フタを開けて
風向調節ボタンを押す

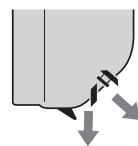
＊お好みの方向に変更することができます。

＊リモコン表示部は変わりません。

風向調節について

●使い始めや、運転モードを変更すると、暖房や冷房など運転の種類に合わせて、右図のような標準風向に自動的に設定されます。
●暖房運転開始時または霜取り運転中（39ページ）で吹き出す風の温度が低いときは、風が身体に当たらないように一時的に下吹出し⑦となります。
●リモコンの風向調節ボタンを押して、上下風向板が希望の位置となるまでに多少の時間がかかります。その間、風向調節ボタンを押しても風向調節はできません。
●自動運転の監視運転（16ページ）中は水平吹出し①となり、風向の調節はできません。

冷房・ドライ・送風運転時

水平吹出し（①）

暖房運転時

ダブル吹出し（⑥）

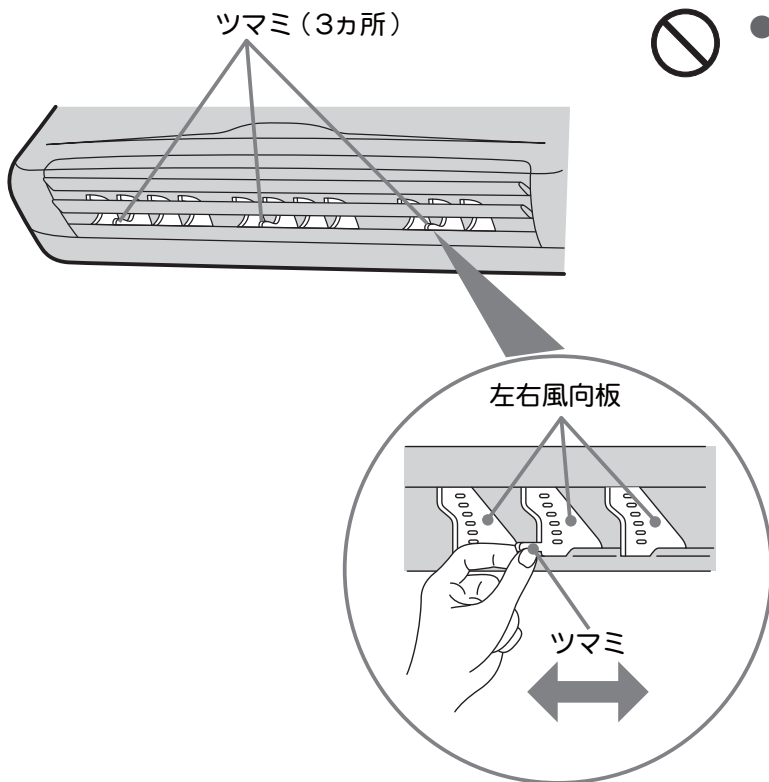
左右風向の調節をするとき

ツマミを手で持って調節する

●お好みの方向に調節することができます。

ツマミ（3ヵ所）

左右風向板

ツマミ

⚠注意

吹出口の奥に指や棒を入れないでください。

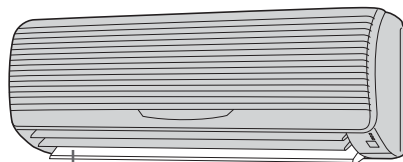
●内部でファンが高速回転していますので、ケガの原因となることがあります。

運転のしかた

お願い

●上下風向板とパワー・ディフューザーは、必ずリモコンの風向調節ボタンで操作してください。手で無理に動かすと、正しく動かなくなることがあります。そのときは、いったん運転を停止すると、その後正常に戻ります。
●冷房やドライ運転時、上下風向板やパワー・ディフューザーを手で無理に動かすと吹出口付近に露が付き、水滴が落ちることがあります。

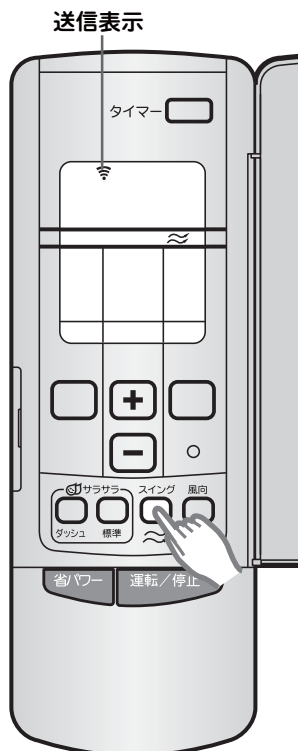
足もと温風メカ（パワー・ディフューザー）について

●暖房運転時、風向を下吹き（⑥、⑦）でお使いになると、パワー・ディフューザーが自動的に開き、パワフルな風の流れをつくるので、足もとを素早く効率的に暖めます。

スイング風向

●お部屋のすみずみまで冷風や温風を送りたいときなどにお使いください。
●操作は運転を開始した後に行ってください。

スイング風向をするとき

フタを開けて
スイングボタンを押す

リモコン表示部に「≈」が表示されます。
●上下風向板がスイングします。

送信表示が出て、約３秒後全体が表示されます。

スイングマーク（≈）のみ表示されます。

スイング風向をやめるとき

もう一度、
スイングボタンを押す

リモコン表示部の「≈」が消えます。
●スイング設定前の風向に戻ります。

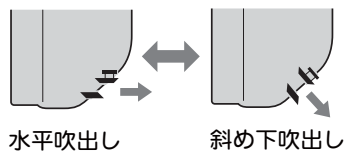
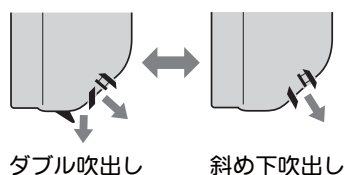
スイング風向について

●暖房や冷房など運転の種類に合わせて､右図の範囲でスイングします。
●エアコンから風が出ていないときや､ごく弱い風で運転しているときには、スイングが一時的に止まることがあります。
●スイング中に風向調節ボタンを押しても、風向調節はできません。

冷房・ドライ運転時

水平吹出し　　斜め下吹出し

暖房運転時

ダブル吹出し　　斜め下吹出し

サラサラ冷房運転〔標準モード〕

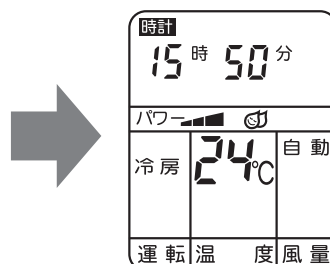
●除湿効果を高めた快適な冷房運転ができます。
●操作は、運転を開始した後に行ってください。

1 フタを開けて 運転切換ボタンで「冷房」を選ぶ

（すでに冷房運転しているときは、そのまま２へ）

2 サラサラ標準ボタンを押す

リモコン表示部にサラサラ表示（）が出ます。

●サラサラ冷房運転になります。

送信表示が出て、約３秒後全体が表示されます。

サラサラ冷房運転をやめるとき

もう一度、サラサラ標準ボタンを押す

リモコン表示部のサラサラ表示（）が消えます。

●通常の運転に戻ります。

サラサラ冷房運転について

●室温が設定温度に近づくと、室内ユニット内部の除湿用電磁弁が動作し、除湿効果を高めた冷房運転となります。
●急いで湿気を取り除きたいときは、ダッシュモードでお使いください。（25 ページ）
●サラサラ冷房運転時は、風量の変更ができません。また、お部屋の湿度調整のために室内ファンがときどき止まることがあります。
●サラサラ冷房運転でよく冷えない場合には、通常の冷房運転に切り換えてお使いください。
●サラサラ冷房運転中、室内ユニットから「カチッ」という音がすることがあります。これは、除湿用電磁弁が動作している音です。また、除湿用電磁弁が動作したとき一時的に水の流れるような音がすることがあります。これは内部の液（冷媒）が流れる音です。
●サラサラ冷房運転をやめて除湿用電磁弁が切り換わる際、室外ユニットの運転がいったん止まることがあります。これは、エアコンが故障するのを防ぐためです。

サラサラドライ運転〔標準モード〕

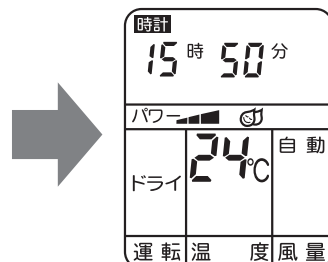
●室温をあまり下げずに湿気を取り除く、健康的なドライ運転ができます。
●操作は、運転を開始した後に行ってください。

1 フタを開けて 運転切換ボタンで「ドライ」を選ぶ

（すでにドライ運転しているときは、そのまま２へ）

2 サラサラ標準ボタンを押す

リモコン表示部にサラサラ表示（ ）が出ます。

●サラサラドライ運転になります。

送信表示が出て、約３秒後全体が表示されます。

サラサラドライ運転をやめるとき

もう一度、サラサラ標準ボタンを押す

リモコン表示部のサラサラ表示（ ）が消えます。

●もとの運転に戻ります。

サラサラドライ運転について

●圧縮機のパワー（回転数）を下げ、さらに室内ユニット内部の除湿用電磁弁を動作させ、吹き出し温度を下げすぎないドライ運転になります。
●サラサラドライ運転時は、風量の変更ができません。また、お部屋の湿度調整のために室内ファンがときどき停止します。
●サラサラドライ運転中、室内ユニットから「カチッ」という音がすることがあります。これは除湿用電磁弁が動作している音です。また、除湿用電磁弁が動作したとき一時的に水の流れるような音がすることがあります。これは内部の液（冷媒）が流れる音です。
●サラサラドライ運転をやめて除湿用電磁弁が切り換わる際、室外ユニットの運転がいったん止まることがあります。これは、エアコンが故障するのを防ぐためです。

サラサラダッシュ運転〔ダッシュモード〕

●むし暑い夏の帰宅時など、素早く湿気を取り除きます。
●操作は、運転を開始した後に行ってください。

1 フタを開けて 運転切換ボタンで「冷房」または「ドライ」を選ぶ

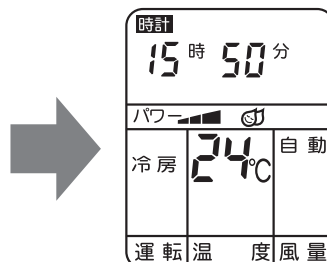
（すでに冷房またはドライ運転しているときは、そのまま2へ）

（例）「冷房」を選んだ場合

2 サラサラダッシュボタンを押す

リモコン表示部にサラサラ表示（）が出ます。

●サラサラダッシュ運転になります。

＊本体表示部のサラサラダッシュランプ（橙）が点灯します。

送信表示が出て、約３秒後全体が表示されます。

サラサラダッシュ運転をやめるとき

もう一度、サラサラダッシュボタンを押す

●もとの運転に戻ります。
＊本体表示部のサラサラダッシュランプ（橙）が消灯します。

便利な機能

サラサラダッシュ運転について

●サラサラダッシュ運転開始から最低６分間最大パワーで運転し、お部屋の湿気を一気に取り除きます。室温が設定温度に十分到達した後は、標準モード（23～24ページ）と同じ運転に切り換わります。（室温が設定温度に到達しない場合は、最大パワーの運転を１時間まで継続します）
●サラサラダッシュ運転でお部屋が冷えすぎたり風が強すぎる場合は、標準モード（23～24ページ）でお使いください。
●サラサラダッシュ運転時は、風量の変更ができません。また、お部屋の湿度調整のために室内ファンがときどき止まることがあります。
●サラサラダッシュ運転にすると、除湿効果を高めるために上下風向板が水平吹出しに自動設定されます。お好みに合わないときは、風向調節ボタンで変更することができます（20ページ）。なお、水平吹き出し以外でお使いの場合、運転状態や室温により（室温が設定温度に十分到達している場合など）、自動的に水平吹き出しに切り換わることがあります。

省パワー運転

●エアコンのパワーをパワフル・マイルド・ソフトの３段階に切り換えることができます。

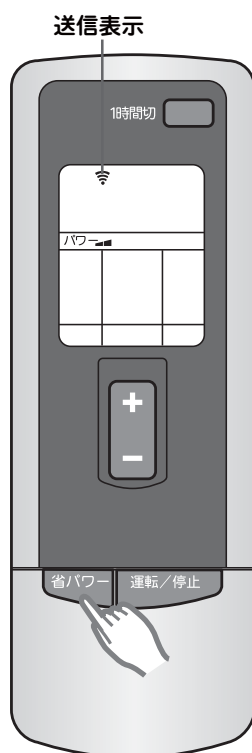
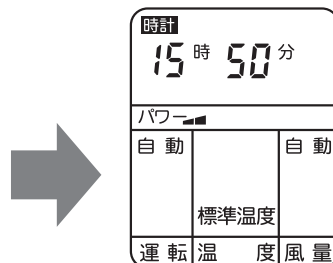
1 運転／停止ボタンを押す

本体表示部の運転ランプ（赤）が点灯します。
（すでに運転しているときは、そのまま２へ）

（例）「自動」になっている場合

2 省パワーボタンでマイルド又はソフトを選ぶ

リモコン表示部のパワー表示をマイルド（▂▃）またはソフト（▂）にします。

●マイルドまたはソフト運転になります。

（例）マイルド運転を選んだ場合

送信表示が出て、約３秒後全体が表示されます。

パワフル運転に戻すとき

省パワーボタンでパワフルを選ぶ

リモコン表示部のパワー表示をパワフル（▂▃▅）にします。

●通常の運転に戻ります。

省パワー運転について

●パワフル（通常運転）
　パワフルな運転を行います。通常はこの設定でお使いください。
●マイルド・ソフト
　マイルドでは１時間あたり冷房時約 20 円、暖房時約 25 円以下で運転を行います。
　ソフトでは１時間あたり冷房時約 10 円、暖房時約 15 円以下で運転を行います。
＊冷房運転時にマイルド・ソフト運転を行うと、除湿効果を高めた運転を行います。梅雨どきなど、室温をあまり下げずに湿気を取り除きたいときに便利です。
＊マイルド・ソフト運転では、ムダな暖めすぎや冷やしすぎのないよう、外気温度などにより設定温度を自動的に変化させる経済的な運転を行います。

●マイルド・ソフト運転でよく暖まらない（よく冷えない）場合には、パワフル運転でお使いください。
●いったん運転を停止し、再度運転を開始した場合は、パワフル運転となります。
●自動運転における監視運転中は、省パワーボタンでマイルド・ソフト運転にしても運転状態は変化しません。
●冷房時のソフト運転中は、除湿効果を高めるために室内ファンが停止することがあります。

切タイマー

設定した時刻に、エアコンの運転を停止します。（例えば23時30分に停止させるとき）

1 運転／停止ボタンを押す

本体表示部の運転ランプ（赤）が点灯します。

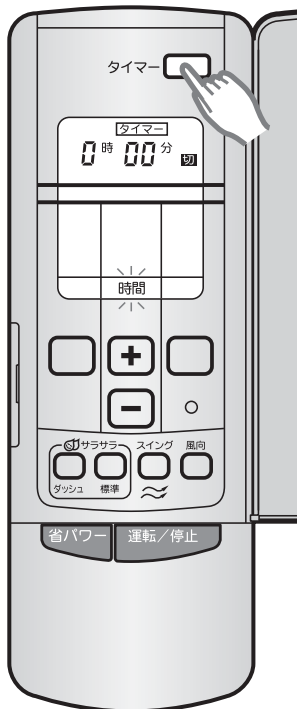
（すでに運転しているときは、そのまま２へ）

（例）「自動」になっている場合

2 フタを開けて タイマーボタンで 切を選ぶ

本体表示部のタイマーランプ（緑）が点灯します。

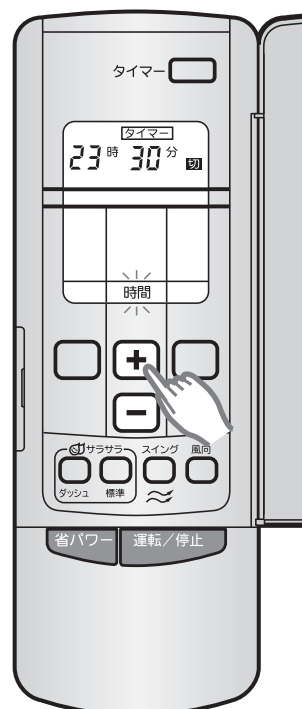
●切タイマーが働きます。
タイマーボタンを押すごとにタイマーの種類が切り換わります。

→ おやすみ → 切 → 入 → プログラム(切↔入) → 取消 →

（例）切タイマーを選んだ場合

「おやすみ」や「切↔入」が表示されているときは、切タイマーではありません。

3 時間設定ボタンでタイマー時刻を設定する

時刻設定は、時間表示が点滅中に行ってください。

⊞ボタン…時刻を進めるとき
⊟ボタン…時刻を戻すとき

（例）23時30分に設定した場合
約３秒後、全体が表示されます。

切タイマーについて

●設定した時刻になると、運転を停止します。
●おやすみになるときなどにお使いください。

タイマー時刻を変更するとき

２・３の操作を行う

タイマーを取り消すとき

タイマーボタンで「取消」を選ぶ
●通常の運転に戻ります。

タイマー動作中に運転を停止するとき

運転／停止ボタンを押す

便利な機能

入タイマー

設定した時刻に、エアコンの運転を開始します。（例えば６時30分に運転を開始させるとき）

1 運転／停止ボタンを押す

本体表示部の運転ランプ（赤）が点灯します。

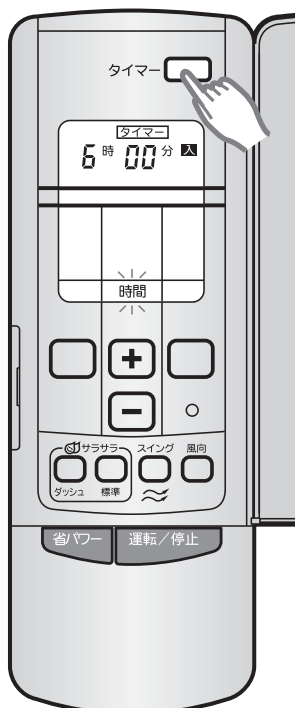
（すでに運転しているときは、そのまま２へ）

（例）「自動」になっている場合

2 フタを開けて タイマーボタンで 入を選ぶ

本体表示部のタイマーランプ（緑）が点灯します。

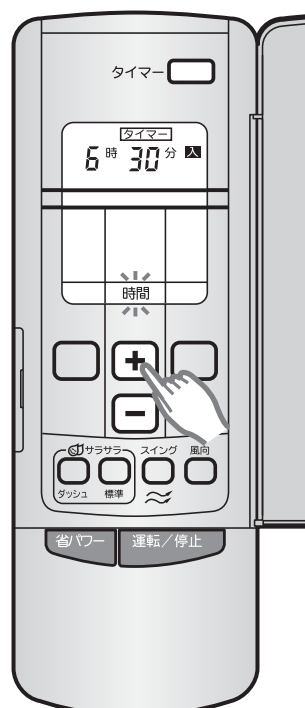
●入タイマーが働き、運転が停止します。
タイマーボタンを押すごとにタイマーの種類が切り換わります。

→ おやすみ → 切 → 入 → プログラム(切↔入) → 取消 →

（例）入タイマーを選んだ場合

「切↔入」が表示されているときは、入タイマーではありません。

3 時間設定ボタンでタイマー時刻を設定する

時刻設定は、時間表示が点滅中に行ってください。

⊞ボタン…時刻を進めるとき
⊟ボタン…時刻を戻すとき

（例）6時30分に設定した場合

約３秒後、全体が表示されます。

入タイマーについて

●設定した時刻にお部屋が快適な温度になるように、設定した時刻より早めに運転を開始します。
●お目覚めになるときなどにお使いください。
●夏は暑いほど、冬は寒いほど早めに運転を開始します。

「暖房」のときは…………45～10分前
「冷房」・「ドライ」のときは20～10分前
「送風」のときは…………設定した時刻

タイマー時刻を変更するとき

２・３の操作を行う

タイマーを取り消すとき

タイマーボタンで「取消」を選ぶ

●通常の運転に戻ります。

タイマー動作中に運転を停止するとき

運転／停止ボタンを押す

プログラムタイマー

「切タイマー」と「入タイマー」を組み合わせた運転をするときに設定します。
（24 時間以内の設定）
（例えば切タイマーを 23 時 30 分、入タイマーを 6 時 30 分に設定する場合）

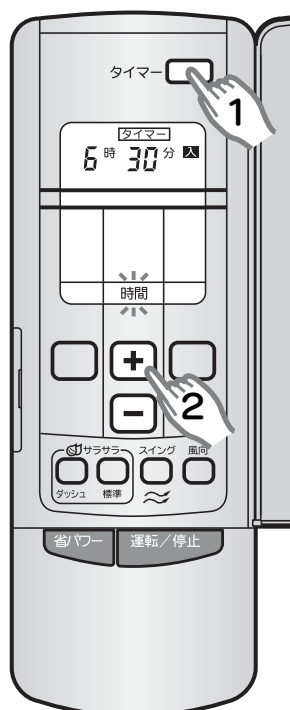
1 運転／停止ボタンを押す

本体表示部の運転ランプ（赤）が点灯します。
（すでに運転しているときは、そのまま２へ）

（例）「自動」になっている場合

2 フタを開けて「切タイマー」と「入タイマー」を設定する

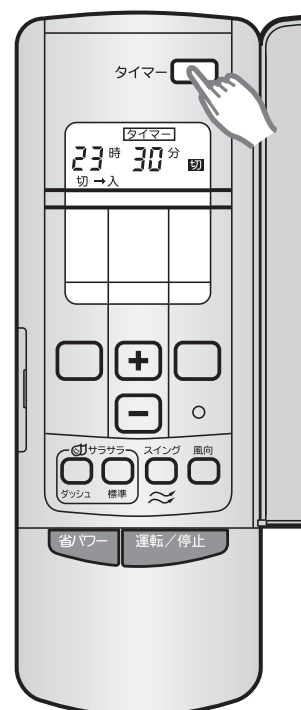
本体表示部のタイマーランプ（緑）が点灯します。

27～28ページの2・3に従って、お望みのタイマー時刻に合わせてください。

（例）「入タイマー」を６時30分に設定した場合

約３秒後、全体が表示されます。

3 タイマーボタンで「切→入」又は「切←入」を選ぶ

「切タイマー」と「入タイマー」の時刻を交互に表示した後、先に動作するタイマーの時刻表示になります。

●プログラムタイマーが働きます。
（入タイマーが先に動作する場合は、運転が停止します）

（例）切タイマーを23時30分、入タイマーを６時30分に設定した場合

約３秒後、全体が表示されます。

プログラムタイマーについて

●「切タイマー」と「入タイマー」を組み合わせた運転を１回だけ行います。（切→入または入→切のどちらかを１回）
●切タイマーと入タイマーの設定時刻のうち、現在時刻に近いタイマーから先に動作します。動作する順序は、リモコン表示部に矢印で表示されます。（切→入または切←入）
●「1時間切（おやすみ）タイマー」と「入タイマー」を組み合わせることはできません。
●現在時刻から 24 時間を超えた時刻でのプログラムタイマー設定はできません。

タイマー時刻を変更するとき

27～28ページの2・3に従って変更した後、3の操作を行う

タイマーを取り消すとき

タイマーボタンで「取消」を選ぶ
●通常の運転に戻ります。

タイマー動作中に運転を停止するとき

運転 ／ 停止ボタンを押す

便利な機能

1時間切タイマー（おやすみタイマー）

●ワンタッチで1時間の切タイマー運転ができます。おやすみ時などに便利です。
●タイマーの時間は、お好みにより変更することができます。

1 運転中または運転停止中に
1時間切ボタンを押す

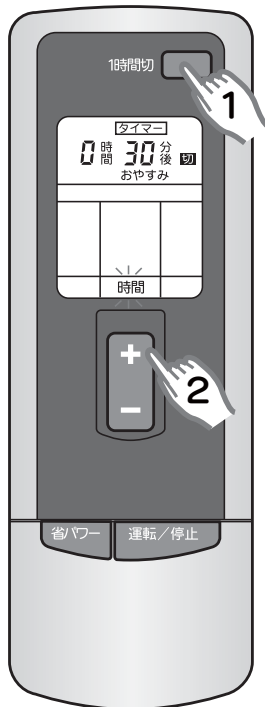
本体表示部の運転ランプ（赤）とタイマーランプ（緑）が点灯します。

（例）運転停止中に押した場合
「自動」になっているときです。

タイマー時間を変更するとき

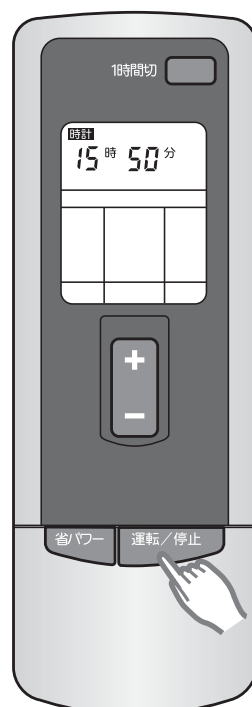
もう一度1時間切ボタンを押して、時間設定ボタンで変更する

時間設定は、時間表示が点滅中に行ってください。

⊞ボタン…時間を進めるとき
⊟ボタン…時間を戻すとき

（例）30分後に変更した場合
約3秒後、全体が表示されます。

タイマー動作中に運転を停止するとき

運転／停止ボタンを押す

本体表示部の運転ランプ（赤）が消えます。

1時間切運転について

●1時間切ボタンを押すと、1時間の切タイマーに設定され、1時間後に運転を停止します。

運転停止中に1時間切ボタンを押すと運転を開始し、1時間後に運転を停止します。

●「1時間切タイマー」は、すべてのタイマーに優先します。例えば「入タイマー」設定中に1時間切ボタンを押すと、「1時間切タイマー」運転に変更されます。
●タイマー時間は、5分後～9時間55分後の間で変更することができます。
●1時間切タイマーで運転中にもう一度1時間切ボタンを押すと、押した時点から1時間後に運転を停止します。

●自動運転による冷房時（16ページ）に1時間切タイマーにすると、冷やし過ぎないように、弱めの冷房運転を行います。

日常のお手入れ

こまめなお手入れがエアコンを長持ちさせ、冷・暖房効果を高めます。

⚠注意

掃除をするときは、必ず運転を停止し、電源プラグを抜いてください。

●内部でファンが高速回転していますので、ケガの原因となることがあります。吸込グリルの開閉、取りはずしの際は、吸込グリルの落下に注意してください。

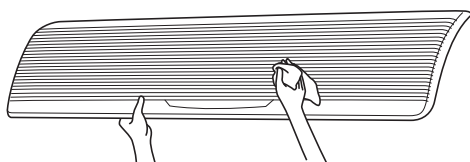
吸込グリルの清掃

準備 リモコンでエアコンを停止する。

1 吸込グリルを取りはずす

●32ページの 吸込グリルのはずし方 の手順で吸込グリルを取りはずす。

2 水洗いをする

●ホコリを掃除機で吸い取り、水かぬるま湯でふき、その後柔らかい布でからぶきをする。

3 吸込グリルを取り付けて閉める

●32ページの 吸込グリルの取付け方 の手順で吸込グリルを取り付ける。

⚠注意

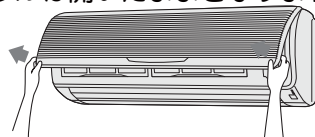
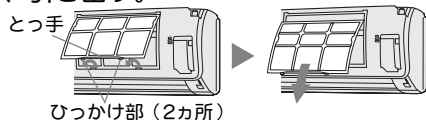
吸込グリルの取付けは確実に行ってください。

●取付けに不備があると、吸込グリルが落下し、ケガの原因となることがあります。

エアフィルターの清掃

準備 リモコンでエアコンを停止する。

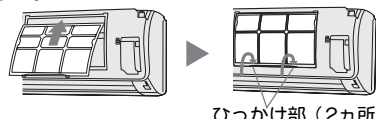
1 吸込グリルを開けて、エアフィルターを取りはずす

①グリルの下部両端に手を掛け、引っかかるところまで手前へ引く。（手を離してもグリルは開いたままとなります）

②エアフィルターのとっ手を持って持ち上げ、下部のひっかけ部（2ヵ所）をはずし、引き出す。

（上の図は説明のため、吸込グリルが付いていません。）

2 ホコリを掃除機で吸い取るか、水洗いする

●水洗いの後は日陰でよく乾かす。

3 エアフィルターを取り付け、吸込グリルを閉める

①パネルに沿わせて止まるところまで差し込み、下部のひっかけ部をパネルの穴へハメ込む。

（上の図は説明のため、吸込グリルが付いていません。）

②32ページの 吸込グリルの取付け方 3 のようにグリル下側の３ヵ所を押して、吸込グリルを閉める。

エアフィルターについて

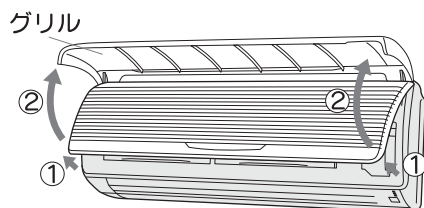
●エアフィルターにホコリがたまると風量が減り、能力が低下したり運転音が大きくなったりします。

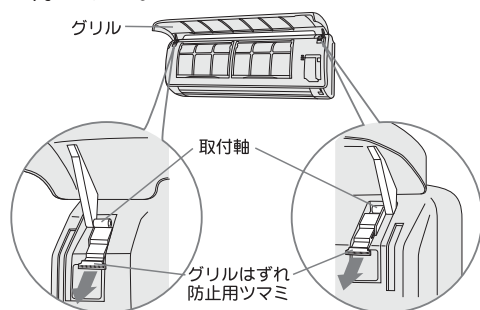
●シーズン始めには必ず清掃し、使用期間中は2週間を目安に清掃してください。

日常のお手入れ（つづき）

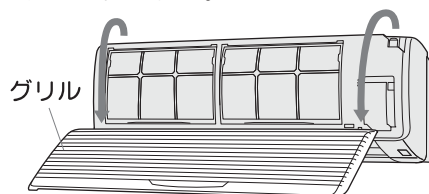
吸込グリルのはずし方

1 吸込グリルを開ける

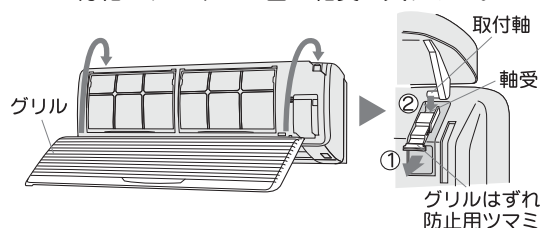
①グリルの下部両端に手を掛け、手前に引きます。
②途中の引っかかるところよりも更に手前へ開き、グリルが水平となるまで大きく開けます。

2 吸込グリルのロックを解除する

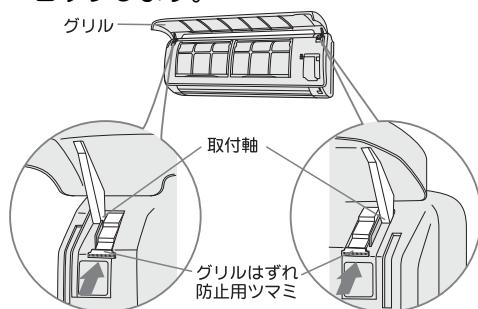
●片手でグリルをささえながら、左右の「グリルはずれ防止用ツマミ」を止まるところまで引いて、グリルのロックを解除します。

ツマミは止まるところまで引いて、確実にロックを解除してください。ロックが確実に解除されないままグリルをはずそうとすると、グリルの取付軸が破損することがあります。

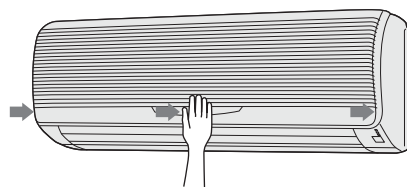
3 吸込グリルをはずす

●グリルを水平としたまま、上方へ持ち上げてはずします。

吸込グリルの取付け方

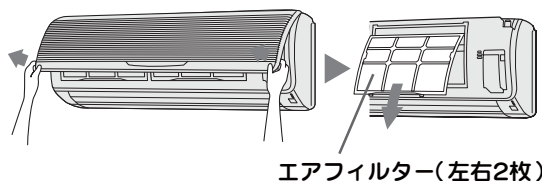
1 吸込グリルの取付軸を、パネル上面の軸受へ入れる

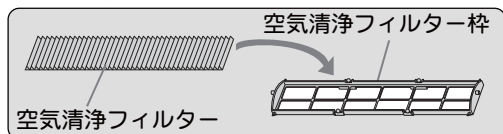
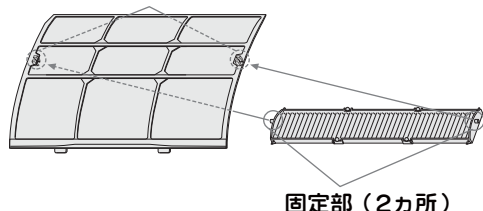
①「グリルはずれ防止用ツマミ」を止まるところまで引きます。
②グリルを水平としたまま、左右のグリルの取付軸を、パネル上面の軸受へ入れます。

2 吸込グリルをロックする

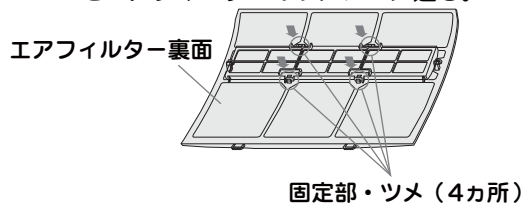
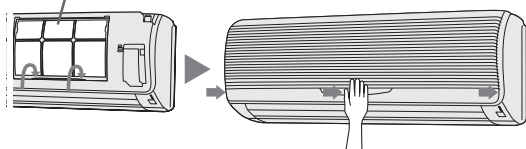
●片手でグリルをささえながら、左右の「グリルはずれ防止用ツマミ」を止まるところまで押して、グリルの取付軸をロックします。

3 吸込グリルを閉める

●グリル下側の両端・中央部（3ヵ所）を押して閉めます。

開けたまま運転しないで！
故障の原因となります。

空気清浄フィルターセットを取り付けるとき

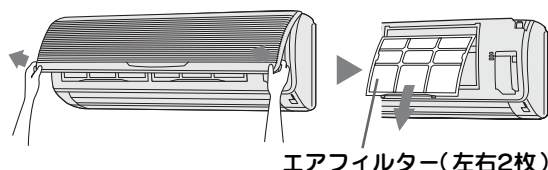
1 吸込グリルを開けて、エアフィルター(2枚)を取りはずす

2 空気清浄フィルターセット(2組)を取り付ける

①空気清浄フィルターを空気清浄フィルター枠の中へ入れる。

②空気清浄フィルター枠の両端固定部をエアフィルター裏面のツメ(2ヵ所)にハメ込む。

空気清浄フィルターが枠からハミ出さないように注意してください。

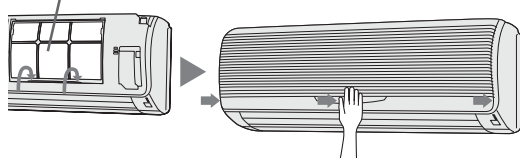
③空気清浄フィルター枠の上下固定部4ヵ所をエアフィルターのツメにハメ込む。

3 エアフィルター(2枚)を取り付け、吸込グリルを閉める

●空気清浄フィルターをご使用になるときは、風量を「強風」でご使用になるとより一層の効果が得られます。

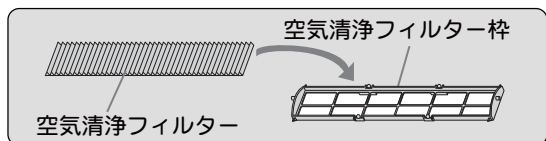
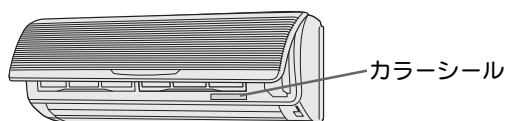
汚れた空気清浄フィルターを交換するとき

別売の交換用空気清浄フィルター(APS-02H形)をお買い求めのうえ、交換してください。

1 吸込グリルを開けて、エアフィルター(2枚)を取りはずす

2 新しい空気清浄フィルター(2枚)と交換する

①古い空気清浄フィルターを取り付けたときと逆の手順ではずす。
②空気清浄フィルターセットを取り付けるときと同じ手順で取り付ける。

3 エアフィルター(2枚)を取り付け、吸込グリルを閉める

空気清浄フィルターについて

●空気清浄フィルターは使い捨てです。(洗っても再使用できません)ただし、フィルター枠は使い捨てではありません。

●空気清浄フィルターの保管は高温・多湿を避け、開封後はなるべく早くご使用ください。(開封したまま放置しますと、空気清浄効果が低下します)
●空気清浄効果を維持するための交換の目安は約3ヵ月です。
●3ヵ月以内でも空気清浄フィルターがカラーシールの色と同程度まで汚れたら、新しいフィルターと交換してください。

シーズン前後のお手入れ

お手入れは、エアコンの運転を停止してから行なってください。

1ヵ月以上使わないときは

●晴れた日に半日ほど送風運転をして内部をよく乾燥させてください。（18 ページ）

⚠注意

長期間ご使用にならない場合は、安全のため電源プラグを抜いてください。

●ホコリがたまって、発煙・発火の原因となることがあります。

点検整備は

●ご使用状態によって変わりますが、 エアコンを２～３シーズンご使用になりますと、内部が汚れ、性能が低下することがあります。通常のお手入れとは別に点検整備をおすすめします。点検整備はお買上げの販売店にご相談ください。なお、この場合は実費が必要になります。

本体の清掃

●水かぬるま湯でふき、その後柔らかい布でからぶきしてください。

40℃以上の温水は使わないでください。
変形・変色することがあります。

揮発性・可燃性のものは使わないでください。
ベンジン、シンナー、みがき粉などでふいたり液状殺虫剤などをかけないでください。製品を傷めることがあります。

⚠注意

室内ユニットの清掃は、お買上げの販売店または当社サービス窓口にご相談ください。

●室内ユニット内部の清掃は専門の技術を必要とします。市販の洗浄剤などをご使用になると、場合によってはプラスチック部品が破損したり、排水経路の詰まりなどに至ることがあり、水漏れなどの故障や感電の原因となる場合があります。

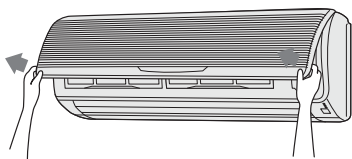
アースの確認

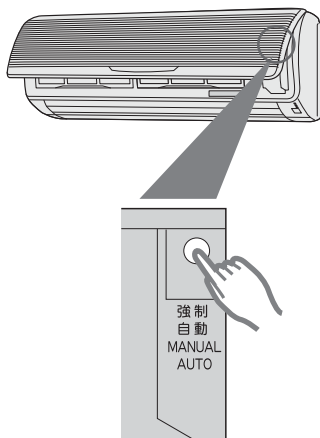
●アース線が断線していたり、はずれていないか確認してください。

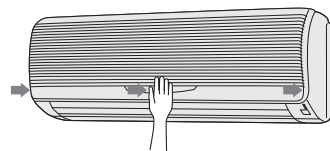
リモコンが使えないとき（応急運転）

電池が切れたときや、リモコンをなくしたときには、応急的に運転することができます。

1 吸込グリルを開ける

吸込グリルの下部両端に指を掛け､引っかかるところまで手前に引きます。手を離しても､吸込グリルが開いたままとなります。

2 強制自動ボタンを押す

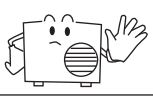
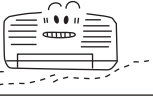
本体表示部の運転ランプ（赤）が点灯します。

3 吸込グリルを閉める

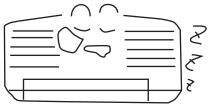
吸込グリルの下側の両端･中央部（3ヵ所）を押して閉めます。

停止するとき

もう一度、
強制自動ボタンを押す

運転が停止し、本体表示部の運転ランプ（赤）が消えます。

応急運転について

● 「自動運転」（16 ～ 17 ページ）と同じ内容の運転となります。風量は「自動」、風向は「標準方向」、温度は「標準温度」で運転されます。

HA 端子について

室内ユニットに内蔵された「HA 端子」と「JEMA 標準 HA 端子 - A」（H A JEM-A マーク）対応のテレコントローラーを接続することにより、外出先のプッシュホンからエアコンの ON・OFF ができます。

＊詳しくは、お買上げの販売店にご相談ください。

お手入れ

困ったとき

修理を依頼される前に

次のような状態は、故障ではありません。

こんなとき	説明	参照ページ
すぐ運転しない	●運転停止後すぐに再運転した場合や、電源プラグをコンセントに差し込んだ場合、室外ユニットは約3分間運転しません。これはエアコンが故障するのを防ぐためです。	——
風が弱い・止まる	●暖房運転を開始したとき、エアコン内部が温まるまでごく弱い風で運転します。 ●暖房運転のとき室温が設定温度より高くなると、室外ユニットが停止するとともに室内ユニットはごく弱い風で運転します。お部屋を暖めたいときは、設定温度を室温より高くしてください。	——
	●暖房時の自動霜取り運転のとき、4～15分程度風が止まります。（このときは運転ランプが点滅します）	39
	●ドライ運転やサラサラドライ運転のときはごく弱い風で運転し、お部屋の湿度調整のために室内ファンが止まることがあります。	19、24
	●マイルド・ソフト運転を行うと、弱めの風で運転します。また、冷房運転時にマイルド・ソフト運転を行うと、室内ファンが止まることがあります。	26
	●冷房やドライの自動風量時、室内ファンが止まることがあります。これは室内ユニット内部に吸着したいろいろなニオイが、風で出てくるのを軽減するためです。	39
	●自動運転のとき、監視運転になるとごく弱い風で運転します。	16
音がする	●運転中や停止直後などに、水の流れるような音や、運転開始直後2～3分間運転音が大きくなることがあります。これは、内部の液（冷媒）が流れる音です。 ●運転中に、エアコンから「ピシッ」という小さな音がすることがあります。これは温度変化により、吸込グリルなどがわずかに伸縮するために発生する音です。	——
	●暖房運転中、「プシュー」という音がすることがあります。これは自動霜取り運転が働いたときにする音です。	39
	●サラサラダッシュ、サラサラ冷房、サラサラドライ運転中に室内ユニットから「カチッ」という音がすることがあります。これは室内ユニット内部の除湿用電磁弁が動作している音です。 ●サラサラダッシュ、サラサラ冷房、サラサラドライ運転で除湿用電磁弁が動作した場合、一時的に水の流れるような音がすることがあります。これは内部の液（冷媒）が流れる音です。	23～25
霧が出る・湯気が出る	●冷房またはドライ運転のとき、室内ユニットの吹出口から霧（煙のように見える）が出たようになることがあります。これは、吹き出した冷風でお部屋の空気が冷やされて霧状に見えるためです。	——
	●暖房運転中、室外ユニットのファンが停止し、湯気が出ることがあります。これは自動霜取り運転を行っているためです。	39
ニオイがする	●室内ユニットからニオイが発生することがあります。これは、室内ユニット内部に吸着したお部屋・家具のニオイ、タバコのニオイなどが出てくるためです。	——
室外ユニットから水が出る	●暖房運転のときは、室外ユニットから自動霜取り運転で溶けた水が出ます。	39
暖房運転を停止しても、室外ユニットが停止しない	●暖房運転を止めたとき室外ユニットに霜がついていると、自動的に除霜運転を行います。	39

次のようなときは、もう一度確認してください。

こんなとき	確認してください	参照ページ
運転しない・途中で止まる	●タイマーが働いていませんか。	27〜30
	●電源プラグがコンセントからはずれていませんか。 ●ブレーカーまたはヒューズが切れていませんか。 ●漏電遮断器が働いていませんか。 ●停電ではありませんか。	——
よく冷えない よく暖まらない	●温度調節のしかたが間違っていませんか。 ●エアフィルターや空気清浄フィルターが汚れていませんか。 ●エアコンの吸込口、吹出口を障害物でふさいでいませんか。 ●お部屋の窓や戸が開いていませんか。 ●冷房運転のとき、日光が室内に差し込んでいたり、室内の熱源や在室人員が多すぎたりしていませんか。	——
	●マイルド・ソフト運転になっていませんか。	26
	●風量切換えが「微風」になっていませんか。	17、19
	●サラサラ冷房、サラサラドライ運転になっていませんか。	23、24
リモコンの設定と異なる運転をする リモコンを操作しても運転しない	●リモコンの電池が消耗していませんか。 ●電池の⊕⊖が逆になっていませんか。	14

停電したときなど	●運転中に停電したときは、すべての運転が停止します。 （タイマーの設定も取り消されます） 運転を再開する場合は、再度リモコンで運転し直してください。 ●運転中に停電などにより、いったん電源が切れますと、運転ランプ（赤）とタイマーランプ（緑）が交互に点灯します。 リモコンで運転を開始しますと、交互点灯は止まります。 ●万一、運転中にカミナリ、カー無線などにより誤動作したときは、電源プラグをコンセントから抜き、再度差し込んだ後にリモコンで運転してください。	——

以上のことをお調べになり、なお具合の悪いときや、タイマーランプ（10ページ）が点滅しているときは、すぐに運転を停止し、電源プラグをコンセントから抜いて、お買上げの販売店にご連絡ください。（38ページ）

アフターサービス

必ずお読みください。

保証について

保証書（別に添付してあります）	●保証書は必ず販売店からお受け取りください。 ●販売店名、お買上げ年月日などの記入をお確かめになり、保証書内容をよくお読みいただいて、大切に保存してください。
保証期間中の修理	●正常な状態でご使用いただきながら故障した場合は、冷却ユニットについては5年間、その他の部分については1年間無料修理を行います。保証書がありませんと、保証期間中でも代金を請求される場合がありますので、よく読んで大切に保存してください。
保証期間経過後の修理	●保証期間経過後の修理については、販売店にご相談ください。当社は販売店からの注文により、補修用性能部品を販売店に供給します。
補修用性能部品の最低保有期間	●ルームエアコンの補修用性能部品の最低保有期間は、製造打切り後9年です。この期間は通商産業省の指導によるものです。性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。
ご贈答品などで購入店に修理依頼ができない場合	●お近くの当社製品取扱店か、別紙の全国サービスネットワークに記載されている最寄りの当社サービス窓口へご相談ください。

修理を依頼されるとき

次のことをお知らせください。	○形名………… 本体右側面のラベルに記載 ○故障状態……できるだけ詳しく （運転ランプが点滅しているときは、その点滅回数もお知らせください。） ○お買上げ年月日…保証書に書いてあります。 ○お名前、ご住所 ○電話番号 ○訪問ご希望日……ご都合の悪い日も

ご使用上の知識

エアコンご使用にあたっては、次のことをご了解願います。

運転と性能について

暖房能力

●このエアコンはインバーターの働きにより、外気温度が低下すると圧縮機の回転数を上げ、能力の低下を防ぎますが、それでも暖房能力が不足する場合には他の暖房器具の併用をおすすめします。

自動霜取り運転

●外気温度が低く湿度が高いときに暖房運転を行いますと、室外ユニットに霜がつき、暖房能力が低下します。このようなときはマイコンにより、除霜運転（霜取り）が始まり、暖房がいったん止まります（室内・外ファンが停止します）。元の運転に戻るまでに約4～15分程度の時間がかかります。除霜運転時は運転ランプ（赤）が点滅します。

● **OFF時除霜**

暖房運転を止めたとき室外ユニットに霜がついていると、自動的に除霜運転を行います。このとき室内ユニットの運転ランプ（赤）が点滅し、室外ユニットだけが数分間運転した後に止まります。

次回の運転時には、霜なし状態で暖房をスタートさせる快適機能です。

ニオイ軽減機能

●冷房・ドライの自動風量時、室外ユニットの運転よりも遅れて室内ファンが運転を開始したり、室外ユニット停止時に室内ファンが停止したりします。これは室内ユニット内部に吸着したニオイが、風で出てくるのを軽減するためです。

温度・湿度の範囲について

ご使用になれる温度・湿度の範囲は、次の表のとおりです。

運転	範囲
冷房運転	室外温度　約21～43℃
	室内温度　約18～32℃
	室内湿度　約80%以下 高い湿度の中で長時間運転すると、エアコンの表面に露がつき、滴下することがあります。
ドライ運転	室外温度　約21～43℃
	室内温度　約18～32℃
	室内湿度 高い湿度の中で長時間運転すると、エアコンの表面に露がつき、滴下することがあります。
暖房運転	室外温度　約21℃以下
	室内温度　約30℃以下

●上記使用範囲より高い温度で運転しますと、自動保護装置が働き、運転を停止することがあります。
また、冷房・ドライ運転の場合、上記使用範囲より低い温度で運転しますと、熱交換器が凍り、水漏れなど故障の原因となることがあります。

●エアコンは、お部屋の冷房・暖房・除湿または送風以外の目的にご使用にならないでください。

仕様

このエアコンの仕様は以下のとおりです。

項目			単位	
形名	室内			AS40FPE2W
	室外			AO40FPE2
種類				冷房・暖房兼用形　分離形
電源				単相200V　50／60Hz
冷房面積の目安	鉄筋アパート南向き洋室		m^2	28
	木造南向き和室		m^2	18
暖房面積の目安	鉄筋アパート南向き洋室		m^2	27
	木造南向き和室		m^2	22
冷房	能力		kW	4.0（可変幅　0.9～4.6）
	中間能力		kW	1.9
	消費電力		kW	1.41
	中間消費電力		kW	0.37
	運転電流		A	7.8
	エネルギー消費効率		−	2.84
	運転音	室内	dB	44
		室外	dB	48
暖房	標準能力		kW	6.0（可変幅　0.9～7.5）
	中間標準能力		kW	3.0
	標準消費電力		kW	1.86
	中間標準消費電力		kW	0.595
	運転電流		A	10.3
	エネルギー消費効率		−	3.23
	運転音	室内	dB	43
		室外	dB	50
冷暖房平均エネルギー消費効率			−	3.04
外形寸法（高さ×幅×奥行）	室内		cm	28.0×81.5×17.9
	室外		cm	53.5×78.0×25.0
製品質量（総質量）	室内		kg	9
	室外		kg	35
付属品				リモコン（1）、単四形アルカリ乾電池（2）、リモコンホルダー（1）、空気清浄フィルターセット（2組）、据付工事用部品（一式）

- この仕様の数値は50Hz、60Hz共通です。
- 電気特性、性能についてはJIS（日本工業規格）にもとづいた数値です。
- 運転音は反響の少ない無響室で測定した数値です。実際に据え付けた状態で測定すると、周囲の騒音や反響を受け、表示数値より大きくなるのが普通です。（室内運転音は風量「強風」のときの数値です）
- リモコンで停止したときの消費電力は約２ワットです。

愛情点検

長年ご使用のエアコンの点検を！

このような症状はありませんか？
- 電源コード・プラグの過熱やコードに破れがある。
- ブレーカーやヒューズがたびたび切れる。
- 運転中にこげ臭いニオイがする。
- 運転音が異常に大きい。
- 運転スイッチやボタンの操作が不確実。
- 室内ユニットから水が漏れる。
- その他の異常や故障がある。

ご使用の中止
故障や事故防止のため、すぐに運転を停止して電源プラグを抜き、お買上げの販売店または当社サービス窓口に点検修理をご相談ください。

お客様へ……おぼえのため、お買上げ年月日、お買上げ店名を記入されると便利です。

お買上げ年月日	年　　　月　　　日
お買上げ店名	
	TEL

株式会社 富士通ゼネラル
〒213-8502 川崎市高津区末長1116番地
☎044(866)1111(大代表)

9308987020-03